

---

# バーチャル・ワールド

アサシン

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

バーチャル・ワールド

### 【Nコード】

N7423P

### 【作者名】

アサシン

### 【あらすじ】

たまたま買ったゲームを古谷海斗ふるやかいとを含めた仲良し4人組がプレイするが、なぜか知らない間にゲームの世界に閉じ込められてしまった。現実世界に戻るにはゲームの世界の住人とゲームをクリアさせなければならない。ゲームオーバーになれば一生現実世界に戻れない。はたして無事クリアできるのか……

## 序章

真夏の太陽の下、いま俺は歩いていた。なぜ歩いているかって？  
暇だからだよ！

そんな暇な俺の名前は古谷海斗<sup>ふるやかいと</sup>。

趣味はゲームをすることかな。特にティーズかな。

まあそんなわけで暇だから新しいゲームを探しにこんなくそ暑いなか歩いているわけよ。

夏の暑さにやられたせいか知らない間に見たことのない通りに入ってしまった

「あれ？ここどこだ？やっぱり外にでるんじゃないよ」

しかしその通りをぶらついていたら店がいとつだけやっていた。しかもゲーム屋だ。

「いかにもつぶれそうだけどダメもとでみていくか。」

「いらっしやませ」

「うわぁ」

そこにはドス低い声でしかも明日にも死にそうなバアさんが店番をしていた。

『とりあえずパツとみて帰るか』

と心のなかでそう思った。

だいたい一周して帰ろうとしたときだった。

「う、う、これは!」

俺がたまたま見つけてしまったそのゲームはなんと!

「テイズ オブ . . . .」

字がかすれて読めなかった。

「でもおもしろそうだな。しかも4人でできるじゃん。しかも安い! 買ったちゃおっと。バアさん、これちょうだい」

「まいど。せいぜい気をつけてやりなさいよ。ヒッヒッヒ」

最後の言葉が妙に引く掛かるが、まあいいや。

さて、誰誘おうかな。

だが、このゲームであんなことになってしまうなんて俺はまだ知るよしもしなかっただろう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7423p/>

---

バーチャル・ワールド

2010年12月31日07時08分発行